

大阪で技術講習会開催

特性など事例交え解説

ミラクルソル協会



近畿地整・平兆雄防災対策官

ガラス廃棄物をリサイクルした保水材や軽量盛土材である「ミラクルソル」の活用に取り組みミラクルソル協会(原裕理理事長)は8月24日、2011年度の技術講習会を大阪市の大阪銀行倶楽部で開いた。

冒頭、原理事長は「大量生産・大量消費・大量廃棄という時代に対し、われわれはいち早くガラスの再資源化に取り組んできた。今や、全国各地や海外でミラクルソル工法が採用されるようになってきている」と挨拶した。

まず、特別講演会として、近畿地方整備局防災課の平兆雄防災対策官を招き、「災害地震」に備える」をテーマに、東日本大震災の被害状況をデータと写真で

説明。今後の地震対策では、ハード面とソフト面を組み合わせた対応が必要になるとの見解を示した。

また技術講習会では、ガラス素材を再資源化した「多目的環境新地盤材料ミラクルソルの活用技術」「ミラクルソルの水浄化性能と水環境創出への寄与」をテーマに原理事長、荒木宏之顧問がそれぞれ講演。ミラクルソルの特性や、FWG軽量盛土、FWGグリーンペイジメントなどの工法について施工事例を交えながら詳細に解説した。

佐賀建設新聞

発行所
株式会社 建設新聞社
〒849-0301
小城市牛津町乙柳1145-7
Tel 0952-66-5750 (代)
FAX 0952-66-5751
購読料 月額5,775円(税込)
毎週火・木・土曜日発行
社団法人日本専門新聞協会会員
ホームページ
<http://www.kensetsunews.co.jp>
e-mailアドレス
kssaga@lime.ocn.ne.jp